開庁10年を振り返って



令和８年11月7日
佐賀南警察署長
前田秀明

平成29年４月１日・佐賀南警察署開庁

動き出す！初代警察署長 川原義之



落成式：平成29年５月２６日

開庁当時の佐賀南警察署の概要
- 管内人口　125,860人（H28.12.31当時）
- 管内面積　13,307Km²

佐賀南警察署庁舎の概要
- 敷地面積　8,000㎡
- 構造　鉄筋コンクリート造３階建て

交番・駐在所等　５交番、11駐在所、１派出所

開庁2年目　佐賀南署本格始動！

隣接署や隣県署との合同パトロール



筑後署との合同パトロール



有明海沿岸を管轄する４署合同パトロール

飛躍する署員



佐賀県警察柔剣道大会で
「柔道団体優勝」＆「剣道団体準優勝」！



九州管区警察逮捕術大会で個人戦「優勝」＆「準優勝」！

平成から令和へ　川原署長から井手署長へ



交通対策





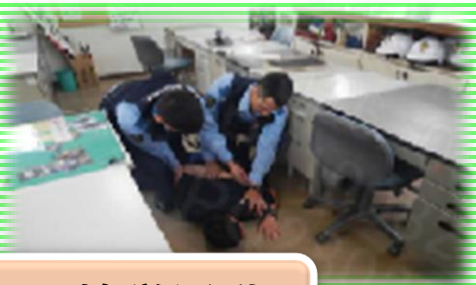
防犯対策



テロ対策

各種対策により刑法犯認知件数が激減

確実な成果が出た！！



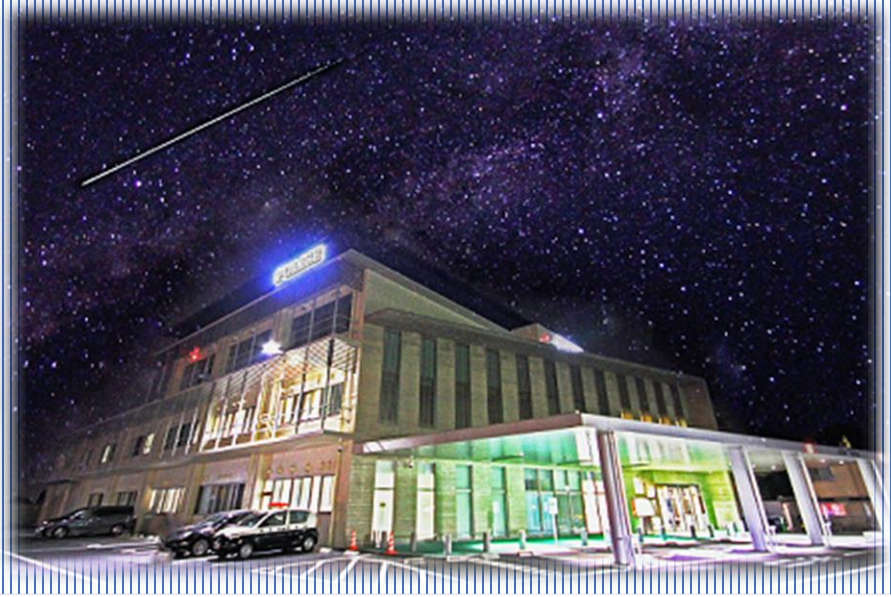
犯罪検挙活動

5月１日に天皇の即位に伴い元号が「平成」から「令和」へ

南警察署長も川原署長から井手署長へバトンが渡される

井手署長から白仁田署長へバトン渡し





外国人犯罪の発生と検挙が目立った

○　ベトナム人によるドラッグストア対象の多額窃盗
○　ベトナム人による不法残留、旅券不携帯、偽造在留カード所持で逮捕

刃物所持事案の多発

○　サバイバルナイフなどの刃物所持事案が複数発覚し逮捕

大麻所持事件の急増

○　佐賀南警察署管内でも大麻所持事件を複数検挙

特異事案

○　佐賀銀行本店に車で突っ込み行員に暴行した男を逮捕

新型コロナウイルスの猛威により生活様式が一変し、警察活動にも多大な支障が生じた
留置場の開設やタイベックスーツを身につけての活動など

新型コロナウイルスの猛威により、発生する事件も大きく変わり、繁華街での暴力事件が著しく減少する一方、家庭内での事件が増加した

令和2年度から令和3年度

令和2年の主な出来事

新型コロナウイルスの世界的流行
東京オリンピック・パラリンピックの延期
安倍晋三首相が持病悪化で辞任
菅内閣発足
令和2年7月豪雨が発生

令和3年の主な出来事

新型コロナウイルスのワクチン接種開始
東京オリンピック・パラリンピックの開催
眞子様ご結婚
熱海市土石流災害

令和4年度　北野署長着任

管内情勢
　令和4年上半期までは、新型コロナウイルスの影響で刑法犯の認知件数が減少していたが、下半期になると、規制緩和に伴い増加に転じた

万全の警備



コロナの重症化も減少し、少しずつイベントが開催され、人出も多くなったため、万全の警備で事件・事故を防いだ







交番・駐在所の移転や開所



新東与賀駐在所
落成式・開所式を挙行

諸富交番の移転





新型コロナウイルス感染症が減少したことで、人流が戻り事件も増加したため、積極的な広報活動、街頭活動を展開



令和5年度
原署長体制スタート!

～令和５年中の治安情勢～

新型コロナウイルス感染症も５類感染症に移行し、人出もコロナ前と変わらない状況になり、刑法犯認知件数も増加し、交通事故件数も増加した。

～南署・北署一体となった治安対策の推進
佐賀市内の事件・事故増加対策



見守りサービス
覚書締結



防犯カメラ画像提供の協定



佐賀南・北署
交通安全運動

みな女会結成



逮捕術大会優勝

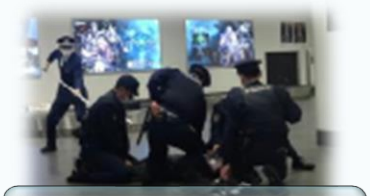


～各種対策～

事件・事故が増加傾向にあり、不測の事態に備え各種対策・訓練を推進



繁華街対策



不審者制圧訓練



子供の安全見守り



災 害 訓 練



令和6･7年度
小川署長が指揮を執る

優しくて強い南署員
子供から高齢者まで優しく対応
各種訓練に励む署員



主な事件検挙等
- 老人ホームでの傷害致死事件
- 消防格納庫からの連続窃盗
- 佐賀駐屯地前での公務執行妨害

繁華街の安全安心へ
一斉検問
見せる防犯
集団警ら



交 通 対 策
自転車対策
飲酒検問
子供の安全



佐賀駐屯地開設（R7.7.9）
抗議活動の警備



暴力団対策
暴力団事務所
の物件取得



警衛・警護
ＳＡＧＡ２０２４国スポ全障スポ
万全な警備で任務遂行



～令和８年４月・開庁10年を迎えました～

開庁10年目の令和８年度、署員一丸となって、市民の方々が安全で安心して生活できるよう頑張っています。

　主な取扱いとして、強盗殺人・死体遺棄事件の検挙をはじめ、多くの事件を検挙しました。これも皆様の協力があってのもので、感謝しております。今後とも警察活動にご協力をお願いします。

